


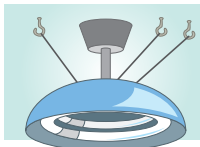
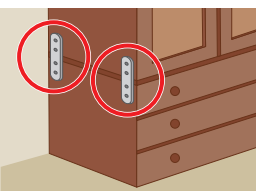
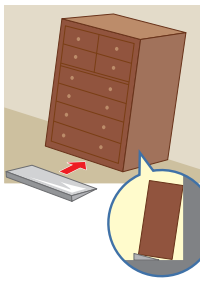
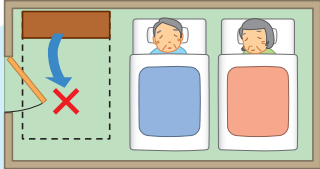
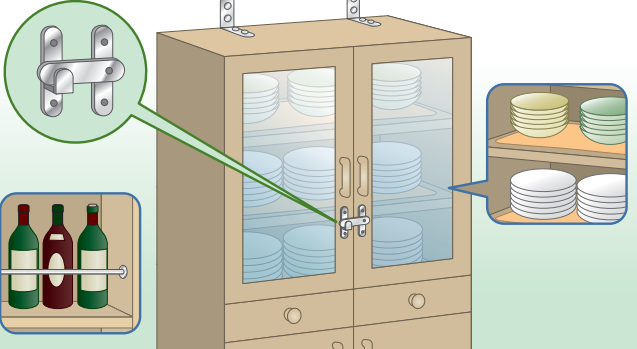



地震への備え

地震で建物が倒壊しなくても、大きな家具の転倒、家電製品の落下、ガラスの飛散などにより大きなケガをしたり逃げ場をふさがれたりします。事前に家具などの固定や配置方法の工夫を行い、家の中の安全性を高めておきましょう。

 <p>■収納に工夫を</p> <ul style="list-style-type: none"> ●タンスや本棚などにもものを入れる場合は、重いものは下に、軽いものは上に収納するようにします。 ●本棚は隙間をブックエンドで固定するなど、なるべく空間を作らないようにしましょう。 	<p>■耐震金具を利用しよう</p>  <p>◎転倒防止金具 壁・柱・鴨居と家具を固定するタイプと、床などに固定するタイプがあります。家具や室内の状況によって使い分けましょう。</p> 
 <p>■照明器具の補強を</p> <ul style="list-style-type: none"> ●吊り下げ式蛍光灯は、チェーンなどで止めておきましょう。 	 <p>◎重ね留め用金具 重ねた上下の家具を固定し、上の家具の落下を防ぎます。</p>
 <p>■置き方に工夫を</p> <ul style="list-style-type: none"> ●家具の下部の前方に転倒防止のビニール樹脂状のものを入れ、壁にもたれ気味にします。 ●出入口や通路には、なるべく荷物を置かないようにしましょう。 ●就寝場所に家具が倒れてこないように、配置の工夫を。  <p>地震のときに家具などが就寝部分に倒れたり、避難経路をふさぐ位置に配置されていませんか？</p>	<p>◎扉・引き出し開放防止金具 地震発生時に、扉・引き出しが開かないように固定します。さらに、収納物の落下を防止するために棚板にふきんを置いたり、木やアルミ棒による飛び出し防止枠をつけると安心です。</p> 
 <p>■ガラスの飛散防止を</p> <ul style="list-style-type: none"> ●割れたガラスが飛び散るのを防ぐため、ガラス飛散防止フィルムを貼りましょう。 	

ため池の災害対策



ため池の管理者の方.....

- ・緊急時の役割分担や行動計画を決めておいてください。
- ・定期的にため池の点検及び補修を行いましょう。
- ・異常を発見したら、すぐに市・警察・消防・住民へ連絡しましょう。



ため池近隣にお住まいの方.....

- ・大雨時や地震時に、ため池の堤体が決壊し、下流部が浸水する場合があります。避難指示があった場合は、指示に従い、すみやかに避難しましょう。